

◆◇ もくじ ◇◆

- 1 【重要なお知らせ】
- 2 【イベント】
- 3 【募集案内】
- 4 【お知らせ】
- 5 【消費者の部屋】
- 6 【ひとことメッセージ】
- 7 【ふるさと元気だより】
- 8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

読者アンケートのお願い

今後のメールマガジンの内容充実を図るため、読者の皆様にアンケートのご協力をお願いしています。以下のURLよりご回答をお願いします。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/magazine/an20260323.html>

1 【重要なお知らせ】

▼【新着】中東情勢関連対策ポータルを設置しました

農林水産省では、昨今の中東情勢を踏まえ、支援策や各種相談窓口などの情報をまとめたページを公開しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chuto_josei.html

▼【新着】燃料油や石油製品の供給に関する相談窓口の設置について

燃料油や石油製品等の供給について、流通や取引の状況に影響が及ぶ場合に備えて、事業者の皆様からの情報を受け付ける相談窓口を設置しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/press/kikaku/260331.html>

▼みどりの食料システム戦略

農林水産省では、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階におけるカーボンニュートラル等の環境負荷低減事業活動を推進しています。

「みどりの食料システム戦略」全般に関する情報

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

▼鳥インフルエンザの正しい知識

政府としては、鶏肉・鶏卵は「安全」であり、我が国の現状において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザに感染する可能性はないと考えています。

なお、鳥インフルエンザに感染した鶏肉・鶏卵は市場に出回ることはありません。

詳しくは、こちらをご覧ください。（食品安全委員会ウェブサイト）

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_iinkai_kangaekata_140424.pdf

また、鳥インフルエンザウイルスは、通常、ヒトに感染することはありません。

しかしながら、感染したトリに触れる等濃厚接触をした場合など、きわめて稀に鳥インフルエンザウイルスがヒトに感染することがあります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（厚生労働省ウェブサイト）

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou02/ga.html>

2 【イベント】

☆中国四国農政局から

▼【新着】瀬戸中央自動車道与島パーキングエリアで開催される「せとうち島旅フェス 2026」に中国四国農政局が参加します

中国四国農政局は、観光・文化、農業・農山漁村の振興及び情報発信などを進めることにより、瀬戸内地域を中心とした中国四国地方の地域社会の活性化・交流促進に寄与することを目的に、本州四国連絡高速道路株式会社が主催する「せとうち島旅フェス2026」において、農政局関連マルシェブース及び農政局政策PRブースを出展します。

【開催日時】

令和8年5月23日（土曜日）～24日（日曜日）9：30～16：00

【開催場所】

瀬戸内中央自動車道 与島パーキングエリア

詳しくは、こちらをご覧ください。

（本州四国連絡高速道路株式会社（「せとうち島旅フェス 2026」特設サイト））

<https://www.love-setouchi.jp/shimafes2026/>

（中国四国農政局ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/tosi_noson/260402.html

☆農林水産省から

▼漁業調査船「開洋丸」の一般公開を開催します

水産庁は、漁業調査船「開洋丸（かいようまる）」の一般公開を実施し、普段は入ることのできない船上および船内施設の見学、漁業調査業務等の紹介を行います。みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

【開催日時】

令和8年4月18日（土曜日）午前9時30分から午後4時00分まで

（受付）午前9時30分から午後3時30分まで

【開催場所】

晴海ふ頭公園横の岸壁に係留中の「開洋丸」（東京都中央区晴海五丁目）

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/260316_2.html

3 【募集案内】

☆農林水産省から

▼【新着】令和8年度「地方応援隊」取組対象市町村を公募！

農林水産省では、国土交通省とともに、条件不利地域の小規模市町村の課題解決を若手職員が支援する「地方応援隊」の取組を行っているところであり、令和8年度の活動対象となる市町村を本日から公募します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260325.html>

▼ウクライナへの食料・農業分野官民ミッションの参加者を募集します

農林水産省は、ウクライナの食料・農業分野の復興に向けた日本企業の参画を一層促進するため、ウクライナへの食料・農業分野官民ミッションの参加企業を募集します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/y_kokusai/kokkyo/260313.html

▼「第12回ロボット大賞」の募集を開始します

農林水産省は、一般社団法人日本機械工業連合会、経済産業省その他関係省庁と共催し、「第12回ロボット大賞」の候補案件を令和8年2月16日（月曜日）から令和8年5月8日（金曜日）まで募集します。皆様のご応募をお待ちしております。

応募の中から、農林水産業・食品産業分野等で特に優秀であると認められるものに対して、農林水産大臣賞等を授与します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/260216.html>

▼世界農業遺産・日本農業遺産の認定希望地域を募集します

農林水産省は、令和8年1月20日（火曜日）から6月17日（水曜日）までの間、世界農業遺産への認定申請に係る国内の承認審査及び日本農業遺産の認定を希望する地域を募集します。また、2月13日（金曜日）に公募説明会（Web会議）を開催します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kantai/260120.html>

4【お知らせ】

☆中国四国農政局から

▼【新着】「農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用に関する法律」に基づく生産方式革新実施計画の認定について（島根県初）

中国四国農政局は、農業の生産性の向上のためのスマート農業技術の活用に関する法律（令和6年法律第63号）に基づき、事業者から申請された生産方式革新実施計画の認定を行いました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_kankyo/260324.html

☆農林水産省から

▼【新着】「農業機械の自動走行に関する安全性確保ガイドライン」の一部改正について

農林水産省は、ロボット技術を組み込んで自動的に走行又は作業を行う車両系の農業機械（ロボット農機）の安全性確保を目的とした「農業機械の自動走行に関する安全性確保ガイドライン」に、遠隔監視によりほ場等で使用するロボット農機（コンバイン）及びロボット農機の公道に関する制度の概要の追加に伴う一部改正を行いました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/gizyutu/260327.html>

▼【新着】令和7年度「食品アクセス問題（買物困難者）」に関する全国市町村アンケート調査結果の公表について

農林水産省は、令和7年8月から令和8年1月にかけて全国の市町村を対象に実施した、食品ア

クセス問題（買物困難者）に関するアンケート調査の結果を取りまとめましたので、公表します。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ryutu/260327.html>

▼【新着】「令和7年地球温暖化影響調査レポート（速報）」の公表について

農林水産省は、令和7年に発生した地球温暖化の影響やその適応策などに関する都道府県からの報告について「令和7年地球温暖化影響調査レポート（速報）」として取りまとめました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyo/260327.html>

▼【新着】令和7砂糖年度の「砂糖及び異性化糖の需給見通し」について

農林水産省は、砂糖等に関して適切な価格調整を図るため、令和7砂糖年度及び同年度4月から6月期における砂糖及び異性化糖の需給見通しを作成しましたのでお知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/chiki/260325.html>

▼【新着】「北海道米」をはじめとする4産品を、地理的表示（GI）として登録

農林水産省は、本日、米良糸巻大根（宮崎県）、南関素麺（熊本県）、北海道米（北海道）、淡路島手延べそうめん（兵庫県）を地理的表示（GI）として登録しましたので、お知らせします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chizai/260325.html

▼【新着】アジア・太平洋食料システムフォーラム2026の結果概要について

令和8年3月16日（月曜日）から19日（木曜日）まで、フィリピン・マニラのアジア開発銀行（ADB）本部において、アジア・太平洋食料システムフォーラム2026が開催されました。農林水産省は、ADBとの協力覚書（MOC）の延長に係る署名イベントや、ADBとの共催による栄養分野のサイドイベントの開催、日本企業によるブース展示等を通じて、日本の取組を発信しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/y_kokusai/kikou/260323.html

▼【新着】開幕1年前に横浜グリーンエキスポの準備状況を報告！

横浜グリーンエキスポの開幕1年前となる令和8年3月19日（木曜日）、2027年国際園芸博覧会関係閣僚会議※（第4回）が開催されました。

会議では、金子国際園芸博覧会担当大臣から横浜グリーンエキスポが目指す姿と準備状況について報告したほか、GREEN×EXPO協会から取組状況の説明、関係閣僚から最先端のグリーン技術の発信など魅力向上に向けた取組について報告がありました。出席された地元自治体、経済界からは、開幕に向けた具体的な取組について発言いただきました。最後には、木原内閣官房長官から、横浜グリーンエキスポの成功のため、1年後の開幕に向け、オールジャパン体制で取り組むよう指示がありました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/260319_1.html

▼【新着】GREEN×EXPO 2027 日本政府苑ウェブサイトを開設しました

農林水産省及び国土交通省は、2027年国際園芸博覧会（横浜グリーンエキスポ）日本政府苑の情報発信を目的として、日本政府苑公式ウェブサイトを開設しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/260319.html>

▼【新着】「デジ活」中山間地域の登録（第7回）について

農林水産省、内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省及び環境省は、基幹産業である農林水産業の「仕事づくり」を軸として、地域資源やデジタル技術を活用し、多様な内外の人材を巻き込みながら社会課題解決に向けて取組を積み重ねることで活性化を図る「デジ活」中山間地域を推進しています。今般、新たに7地域を「デジ活」中山間地域に登録しました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nousei/260319.html>

▼【新着】ギリシャからの偶蹄類由来製品等の輸入一時停止措置について

農林水産省は、ギリシャの牛における口蹄疫の発生確認を受け、令和8年3月18日（水曜日）以降にギリシャから輸入される偶蹄類由来製品等の輸入一時停止措置を講じました。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/260319.html>

▼【新着】歴史的風致維持向上計画（第2期）の認定について

新潟県村上市、長野県千曲市、静岡県三島市、愛知県岡崎市、三重県伊賀市、和歌山県湯浅町、和歌山県広川町の歴史まちづくり計画（第2期）について、歴史まちづくり法に基づき、令和8年3月19日付けで主務大臣（農林水産大臣、文部科学大臣及び国土交通大臣）が認定しました。

今回の認定により、歴史まちづくり計画認定100都市のうち、第1期計画を完了し、第2期計画の認定を受けた都市は51都市となります。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/noukei/260319.html>

▼【新着】野菜や山菜と似た「有毒植物」に注意しましょう！

例年、春先から初夏にかけて、野菜や食べられる山菜・野草と間違えて「有毒な成分を含む植物」を食べてしまうことによる食中毒が数多く発生しています。食用と確実に判断できない植物は、絶対に採らない、食べない、売らない、人にあげないようにしましょう。

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/chushi/anzen/seisan/yuudoku.html>

▼農業経営発展計画制度が始まりました

令和7年4月1日より、農業経営発展計画制度が始まりました。

この制度は、農地所有適格法人が、出資により食品事業者等との連携措置を通じて農業経営を発展させるための計画（農業経営発展計画）について、農林水産大臣の認定を受けた場合に、議決権要件を特例的に緩和できるものです。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/241017.html>

▼国内における鳥インフルエンザの発生状況について

令和7年シーズンは、家きん農場において国内で23例、うち中国四国地域では鳥取県、岡山県及び香川県で各1例の高病原性鳥インフルエンザが発生しています。

このため、農場におけるウイルスの侵入防止対策の強化をお願いします。

詳しくは、こちらをご覧ください。（農林水産省ウェブサイト）
https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r7_hpai_kokunai.html

5 【消費者の部屋】

☆中国四国農政局から

▼「消費者の部屋」展示のご案内

「消費者の部屋」の展示コーナーでは、施策に関するパンフレットやイベント情報を紹介するとともに、農林水産行政、農業・農村や食生活などからテーマを決めて情報提供を行っています。

【設置場所】

岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎1階
中国四国農政局「消費者の部屋」展示コーナー

▽【新着】テーマ：「科学技術で貢献～信頼される安全な「食」のために～」

FAMIC（独立行政法人 農林水産消費安全技術センター）は、農林水産省との密接な連携の下に、科学的手法による検査・分析を通して、食の安全と消費者の信頼確保に技術で貢献しています。

今回の「消費者の部屋(※)」では、肥料、飼料、農薬、食品表示、JAS（日本農林規格）など、FAMICの多種多様な業務についてご紹介します。

【開催期間】

令和8年4月6日（月曜日）～4月24日（金曜日）
9時00分～17時00分
（土曜日、日曜日を除く。最終日は13時まで）

詳しくは、こちらをご覧ください。（中国四国農政局ウェブサイト）
<https://www.maff.go.jp/chushi/press/seikatsu/260323.html>

6 【ひとことメッセージ】

農村の生きものはなし

農村振興部農村環境課長 三田 康祐

人為的な土地の開発行為によって生きものの生息環境が失われるという話はイメージがつく方も多いと思いますが、人口の減少や耕作放棄地の増加によって生きものの多様性が失われるという状況をイメージできますか？

例えば、古くから稲作を行ってきた地域では、ため池や水路、田んぼがあり、毎年、田植えシーズンを迎え田んぼに水が入ると、フナやドジョウ、アカガエル、ゲンゴロウといった生物が、田んぼや水路を繁殖や生活の場として利用します。そして秋、稲刈り前に落水された田んぼには水が無くなり、それら生物は、川や山、ため池、土の中などに生活の場を移します。こうした生きものの生活史は、何十年、何百年と続いてきた農業の営みが生み出した農村地域特有の生物の営みです。今、農村では、人口減少、耕作放棄の増加が進行し、水の利用、草刈りなど人の手（管理）が加わることが少なくなったことで環境が変化し、こうした生物の生息できるエリアが減少しているのです。

世界農業遺産の徳島県・にし阿波地域のシコクフクジュソウ。にし阿波の傾斜地農業に欠かせない材料であるカヤを刈る行為が、毎年春にかわいらしい黄色の花を咲かせます。にし阿波地域は、世界農業遺産の認定を契機に、当地の農業が生物多様性の保全につながっていることを広く地元の方に知ってもらい、保全する力に繋げています。私も当地の農産物を買うことで

応援したいと思います。

7 【ふるさと元気だより】

にし阿波地域の傾斜地農耕システム

徳島県拠点

「にし阿波」とは、徳島県の西部に位置し、県を東西に流れる清流・吉野川の中上流域にある美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町の2市2町からなる地域のことです。斜度40度にも及ぶ傾斜地での農耕が400年以上にわたり継承されており、山村景観や食文化、農耕にまつわる伝統行事等を含めて「傾斜地農耕システム」として、平成30年に世界農業遺産に認定されました。

同システムのコンテンツを活用した体験型教育旅行やインバウンドツアーの受入れに取り組み、参加者が大幅に増加しています。また、地域で生産された農産物やその加工品を認証することで、ブランド化を推進し、地域の認知度向上やイメージアップに取り組んでいます。こうした取組は、地域の農業者、観光関連事業者等の所得向上、移住者の増加、ひいては雇用の創出等、地域活性化に大きく寄与しています。

8 【ウェブサイトの新着・更新に関する情報】

政策情報

【農業生産】

令和8年1月の米穀流通の動向（集荷、販売、民間在庫）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260227.html>

指定野菜の入荷量及び卸売価格の見通し（令和8年3月）

https://www.maff.go.jp/chushi/press/se_tokusan/260227.html

令和7年産米の相対取引価格・数量について（令和8年1月）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260217.html>

米に関するマンスリーレポート（令和8年3月号）の公表について

https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/260313_1.html

【統計情報】

2025年農林業センサス結果の概要（確定値）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noucen/index.html#r>

牛乳製品統計調査結果（令和7年基礎調査）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyunyu/#y>

畜産物流通調査 令和7年鶏卵流通統計調査結果

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan_ryutu/#y2

令和6年度6次産業化総合調査結果

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/rokujika/index.html#y>

令和7年農道整備状況調査結果

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noudou/#y>

令和6事業年度農業協同組合及び同連合会一斉調査結果

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukyo_rengokai/#r

令和6年度森林組合一斉調査結果

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sinrin_kumiai/#r

令和6年農業・食料関連産業の経済計算（概算）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/keizai_keisan/#y

【採用情報】

<https://www.maff.go.jp/chushi/org/recruit/index.html>

【報道・広報】

◇ニュースレター

https://www.maff.go.jp/chushi/kohoshi/mag_newsletter/

◇BUZZ MAFFチャンネル (YouTube)

- ・ちゅーしのじかん最新動画

『福山のくわいて、どんな野菜くわい?』

<https://www.youtube.com/watch?v=ioumHhJikKk>

- ・高知を愛しちゅう最新動画

狩猟免許(わな猟)取得を局長へご報告しちゅう

https://www.youtube.com/watch?v=JukuA0Hz4KA&list=PLVc03uX0IwZsFhy5CrW_6JrA_knuj1wn&index=1

https://www.youtube.com/watch?v=SJ89LpG5iJo&list=PLVc03uX0IwZsFhy5CrW_6JrA_knuj1wn&index=2

- ・広島の話をしよう最新動画

【J-クレジットの取組】広島の話をしようVo1.4

<https://www.youtube.com/watch?v=E4Q8Hz6ad8&list=PLVc03uX0IwZv9XtGfkZmqc9rcPUddTf2M&index=1>

中国四国農政局の「BUZZ MAFF(ばずまふ)」

<https://www.maff.go.jp/chushi/pr/buzzmaff/index.html>

【申請・お問い合わせ】

◇発注・入札情報、その他公表事項

<https://www.maff.go.jp/chushi/nyusatsu/>

【その他】

◇農政局ウェブサイト新着情報

<https://www.maff.go.jp/chushi/sintyaku/>

編 | 集 | 後 | 記 |

桜が見ごろになってきて、春だなあと感じるこの頃、朝ドラも新しくなりました。前作がとても面白かったので、次の物語にも期待がふくらみます。仕事から帰って録画を見る時間が、この春のささやかな楽しみになりそうです。(ま)

-
- ◆このメールマガジンは、農政情報をタイムリーにお届けするために、登録して頂いた方々に配信しています。配信の変更などはこちらからどうぞ。

<https://www.maff.go.jp/chushi/mailm/>

- ◆メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

PDFファイルをご覧いただくためには、農林水産省ウェブサイト

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

「3 PDFファイルについて」をご覧になり、「Get Adobe Reader」のボタンでAdobe Readerをダウンロードしてください。

- ◆メールマガジンへのご意見・ご要望、または転載を希望する場合はメールでお知らせください。寄せられたご意見などは、メールマガジンで紹介させていただくこともございます。

- ◆中国四国農政局 お問い合わせ窓口

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/161125.html>

- ◆中国四国農政局 ウェブサイトURL

<https://www.maff.go.jp/chushi/>

- ◆中国四国農政局 公式X(旧ツイッター)

https://x.com/MAFF_CHUSHI

◆編集

〒700-8532 岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎
中国四国農政局 企画調整室 電話：086-224-4511(代) (内線2111)

最後までお読みいただき、ありがとうございました。